

環状七号線地下広域調節池(石神井川区間)工事概要

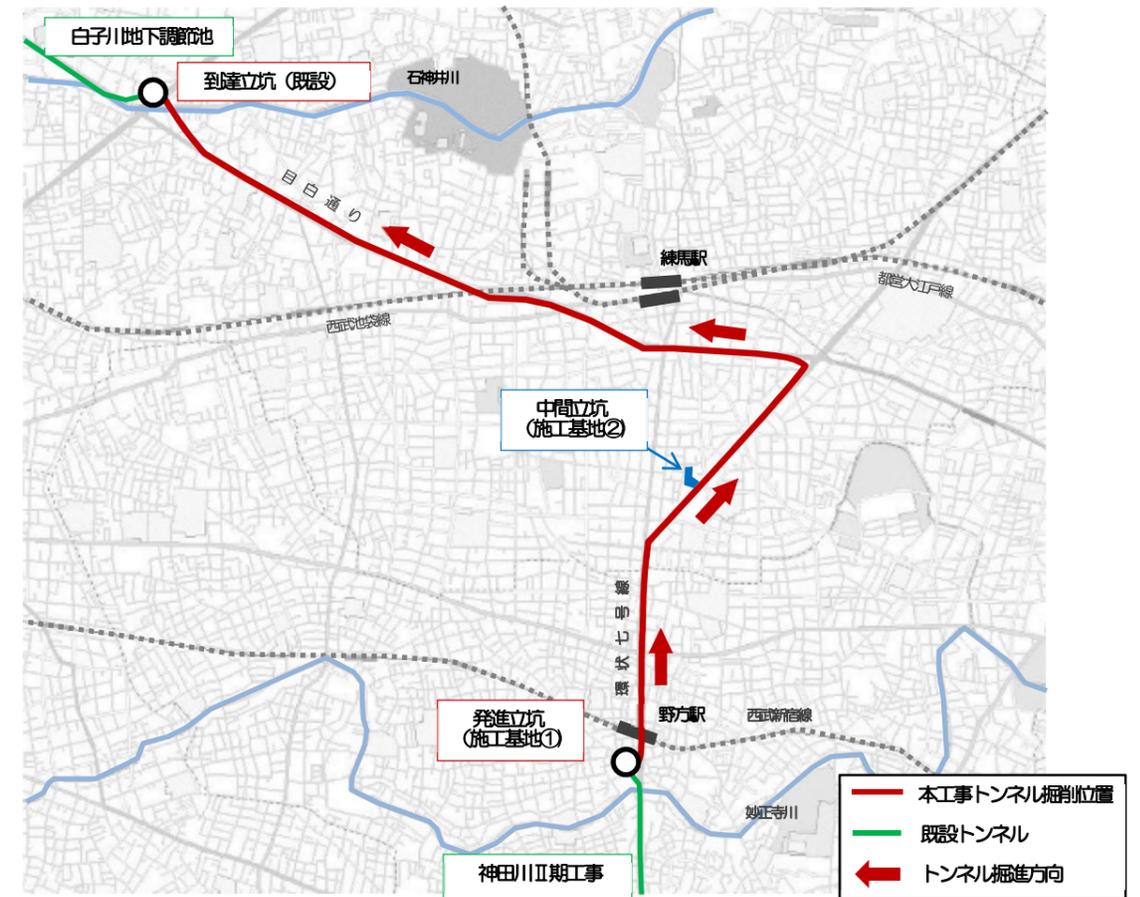
工事概要

件名：環状七号線地下広域調節池(石神井川区間)工事

工期：平成29年3月9日～平成35年3月14日

受注者：大成・鹿島・大林・京急建設共同企業体

概要：シールドトンネル(内径12.5m、延長約5.4km)、中間立坑(面積189㎡、深さ52.4m)
連絡管(内径4.35m、延長12.1m)



工程

工種	平成29年			平成30年			平成31年			平成32年			平成33年			平成34年			平成35年																	
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
シールドトンネル	準備 (シールド機製作など)						シールド機 組立工			掘削 準備工			トンネル掘削 (施工基地：中野区野方五丁目)						トンネル掘削 (施工基地：練馬区豊玉中三丁目)			片付け														
中間立坑 (練馬区豊玉中三丁目)	準備			立坑構築						片付け																										
連絡管 (練馬区豊玉中三丁目)							準備			地盤改良						連絡管																				

シールドトンネル

(施工基地①：中野区野方五丁目地内)
(施工基地②：練馬区豊玉中三丁目地内)

■工事の内容

- ・発進立坑(既設)からシールド機を発進し、環状七号線、目白通りの地下約36mの深さにトンネルを掘ります。
- ・トンネルの内面は、鋼材とコンクリートでしっかりと覆います。
- ・発進立坑のあるシールド工事施工基地には防音壁を建て、作業に伴う騒音を低減します。

シールド機(イメージ)



トンネル内(イメージ)



■工事に伴う工事用車両の通行

- ・工事に際しては、資機材の搬入やトンネル掘削土砂の搬出のため、ダンプトラックなどの工事用車両が入り出します。

■現場周辺の車両通行ルート

- ・トンネル掘削に伴い発生する土砂は下図ルートを利用してダンプトラックで搬出します。
- ・車両通行にあたっては、工事用車両による交通事故を防止するため、交通誘導員を配置し、安全な運行管理を徹底します。



※現場作業時間は、原則 8:00～18:00(昼)としますが、シールド機組立工は、**昼夜で作業を行います。**
(土砂搬出車両の入退場は、原則 8:30～17:00 とします。)
※原則として日曜日は作業を行いません。

シールドトンネル断面図

